

(別紙4(2))

事業所名 グループホームあじさい「つるまい」

## 目標達成計画

作成日: 令和 4年 3月 23日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	無資格での勤務者も多く、技術・知識の差が激しい。基本的な学びが足りない。 ・起床時、移動時の衣類の乱れ。身だしなみ ・爪切り、オムツの当て方等、基礎を再確認する。	介護の質の向上 支援の統一	・メンター(教育係)を立て、教え伝えて行く担当を付ける。 ・法人内、学習会へ参加ができる勤務調整 ・こまめなカンファレンスで、問題点をあげ、その場で対応する。	6ヶ月
2	49	コロナ禍もあり、職員よりの自発的な外出の機会の発信が少ない為、利用者様が外に出る機会が減っている。	グループホームの生活を理解し、日常的に外出することが当たり前となる環境・体制づくり。	・鶴舞公園、古墳があり、四季を感じる事ができる。ケアプランに組み込み、日々の意識付けをする。 ・花壇に花を植え、外に出る工夫を行う。	6ヶ月
3	10	第4金曜日を運営推進会議としており、平日働いている。または、遠方のご家族様が多い。現在、運営推進会議に御家族様に参加して頂くことがほとんどない。	ご家族様の参加が、定期的にある。 また、レジュメに家族様のご意見が反映されている。	・家族様でのご案内・案内とは別にご連絡時の電話、メールでのご案内。 ・家族様のご意見をお聴きして、お便り・レジュメへ掲載し、お誘いする。	6ヶ月
4	5	相談・報告はできているが、運営推進会議において、市町村の参加が出来ていない。	年1回の参加。	昨年に引き続きの目標である。コロナ禍により、書面開催が多く、機会がない状況。 コロナ禍の状況に合わせ、介護保険課への相談。	6ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。